

## アジア経済レポート（ビジネス編）

あなたは商社に勤めることになりました。アジアのいずれかの国との商談をまとめることが最初の仕事です。

そのためには、まず上司にレポートを書かなければいけません。次の条件を満たしながらアジアの国々と貿易するためのレポートを書いてください。

**（条件1）** 大前提として、取引相手先の国に、安全性、成長性などの魅力があることが求められる。

### 国・地域の魅力について

- ・その国が貿易相手国としてどういう魅力があるのかを述べる。
- ・経済状態について振れる。過去6年間の実質GDP成長率と来年の実質GDPの見通しについて書く（グラフか表を自分で作ること）
- ・そのほかの資料や新聞検索などで、経済状態を把握する。

### GDPのデータについて

アジア開発銀行ホームページ参照。

Asian Development Bank ホームページ Economics & Statistics OUTLOOK \* \* \* \* を選ぶ。

最新版の Asian Development Outlook を選ぶ。

- ・見通しの内容については各国のページ
- ・GDPのデータについては、「Statistical Appendix」を参考にする。

Growth Rate of GDP(% per year)

の数字を使う。

(条件2) 日本からの輸出、日本への輸入、いずれでも構いません。輸出の場合は、日本製品をアジアのいずれかの国に売る企画、輸入の場合は、アジアのいずれかの国から日本へ商品を輸入する企画となります。

(条件3) 貿易する商品はJETROホームページの「引き合いデータベース」から選ぶ。どの案件からのものかがわかるように、レポートには「案件番号」を必ず書くこと。

#### JETROホームページ

<引き合い・展示会> 引き合いデータベース(TPPP)を選択

左側にある<案件検索>を利用する。

分野別/地域別一覧を選び、「アジア」の中から案件を選ぶ。

(条件4) 利益の見積もりを作成する。

利益が100万円以上となるプロジェクトとする。

JETROの引き合いデータベースにも単価などは出てこない場合が多いので、自分で調べたり想定したりして、単価を決める。

#### 運送費について

FedEx ホームページ (<http://www.fedex.com/jp/>)

発送 料金と配達所要時間

国名、都市名(英語で入力)、重量を入力すると、運賃が計算できる。

\*ただし、FedExは航空便なので、重量の重いものなどは運べない。

UPS ホームページ (<http://www.ups.com/content/jp/ja/index.jsx>)

\*航空貨物か海上輸送かが選択でき、重量、体積などを指定して、さらに詳しい料金が計算できる。

(レポートの構成例)

タイトル (自分で考える)

サブタイトル を 国から(へ)輸入(出)する

(1) 国の動向

実質GDP成長率について、

(文章+表、グラフ)

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
実質GDP成長率							

- ・成長性について
- ・安全性について
- ・その他の魅力

(2) プロジェクトの魅力

について説明する。

そのほか、プロジェクトの魅力、実現性など。

(3) 利益の見積もり

利益の見積もりは、以下の表の通り。

見積もり書

	単価 (円建て)	販売個数	金額 (円建て)
仕入れ			
販売			
運送費	-	-	
利益	-	-	

(注) 為替レートに関する記述。

< (注) 輸出の場合、仕入れは日本で、販売はアジアのいずれかの国で行う。

輸入の場合、仕入れはアジアのいずれかの国で、販売は日本で行う。 >

(4) おわりに

まとめを書く。